

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都 道 府 県 名 秋 田 県 市 区 町 村 名 河 川 名 子 吉 川 水 系 石 沢 川 (一 級 河 川) 担 当 課 室 名 河 川 砂 防 課 連 絡 先 0 1 8 - 8 6 0 - 2 5 1 4		
事業名	子吉川水系石沢川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所 (所在地))	秋田県が管理する子吉川水系石沢川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所：秋田県由利本荘市東由利田代 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和4年度～令和5年度 (2年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位：m3) <small>※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載</small>	令和2年度			第4種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度			
	令和4年度		1,000	
	令和5年度		500	
	令和6年度			
	計			
予定事業費 (単位：千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度			0
	令和3年度			0
	令和4年度	10,000	10,000	0
	令和5年度	3,100	3,100	0
	令和6年度			0
	計	13,100	13,100	0
事業の必要性、 緊急性	<ul style="list-style-type: none"> ・子吉川水系石沢川は由利本荘市に位置し流路延長6.9. 6kmの一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・石沢川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下 (流下断面が阻害) されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和4年度現在、河道内の土砂堆積量は1. 5千m3であり、早期の流下能力 (断面) 確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。 			
浚渫目標	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度～令和5年度の2年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ1. 5千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。 			
河道の状態把握	<ul style="list-style-type: none"> ・基本データの収集 (水位・雨量) : 観測頻度 (通年) ・河川巡視 : 実施場所、実施範囲、頻度 (月1回等)、時期 (通年等) ・施設点検等 : 実施場所、実施範囲、頻度 (年1回等)、時期 (出水期前等) 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・土質区分：第4種建設発生土 (見込み) 			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 子吉川水系松沢川 (一級河川) 担当課室名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514		
事業名	子吉川水系松沢川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所(所在地))	秋田県が管理する子吉川水系松沢川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県由利本荘市東由利久保 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和4年度~令和5年度 (2年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載	令和2年度			第4種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度			
	令和4年度		5,000	
	令和5年度		2,500	
	令和6年度			
	計		7,500	
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度			0
	令和3年度			0
	令和4年度	15,400	15,400	0
	令和5年度	13,400	13,400	0
	令和6年度			0
	計	28,800	28,800	0
事業の必要性、 緊急性	・子吉川水系松沢川は由利本荘市に位置し流路延長8.0kmの一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・松沢川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下(流下断面が阻害)されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和4年度現在、河道内の土砂堆積量は7.5千m3であり、早期の流下能力(断面)確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和4年度~令和5年度の2年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ7.5千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・基本データの収集(水位・雨量): 観測頻度(通年) ・河川巡視: 実施場所、実施範囲、頻度(月1回等)、時期(通年等) ・施設点検等: 実施場所、実施範囲、頻度(年1回等)、時期(出水期前等)			
その他	・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・土質区分: 第4種建設発生土(見込み)			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 子吉川水系小友川 (一級河川) 担当課室名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514		
事業名	子吉川水系小友川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所(所在地))	秋田県が管理する子吉川水系小友川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県由利本荘市南ノ股 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和4年度~令和5年度 (2年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載	令和2年度			第4種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度			
	令和4年度	1,000		
	令和5年度	500		
	令和6年度			
	計	1,500		
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度			0
	令和3年度			0
	令和4年度	7,300	7,300	0
	令和5年度	7,200	7,200	0
	令和6年度			0
	計	14,500	14,500	0
事業の必要性、 緊急性	・子吉川水系小友川は由利本荘市に位置し流路延長4.8kmの一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・小友川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下(流下断面が阻害)されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和4年度現在、河道内の土砂堆積量は1.5千m3であり、早期の流下能力(断面)確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和4年度~令和5年度の2年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ1.5千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・基本データの収集(水位・雨量): 観測頻度(通年) ・河川巡視: 実施場所、実施範囲、頻度(月1回等)、時期(通年等) ・施設点検等: 実施場所、実施範囲、頻度(年1回等)、時期(出水期前等)			
その他	・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・土質区分: 第4種建設発生土(見込み)			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 子吉川水系鮎川 (一級河川) 担当課名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514		
事業名	子吉川水系鮎川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所(所在地))	秋田県が管理する子吉川水系鮎川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県由利本荘市南福田～東鮎川 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和4年度～令和5年度 (2年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載	令和2年度			第4種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度			
	令和4年度		1,000	
	令和5年度		1,500	
	令和6年度			
	計		2,500	
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度			0
	令和3年度			0
	令和4年度	20,600	20,600	0
	令和5年度	12,300	12,300	0
	令和6年度			0
	計	32,900	32,900	0
事業の必要性、 緊急性	・子吉川水系鮎川は由利本荘市に位置し流路延長17.3kmの一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・鮎川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下(流下断面が阻害)されており、現状でもその安全性は十分とは言えない状況にある。 ・令和4年度現在、河道内の土砂堆積量は2.5千m3であり、早期の流下能力(断面)確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和4年度～令和5年度の2年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ2.5千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・基本データの収集(水位・雨量): 観測頻度(通年) ・河川巡視: 実施場所、実施範囲、頻度(月1回等)、時期(通年等) ・施設点検等: 実施場所、実施範囲、頻度(年1回等)、時期(出水期前等)			
その他	・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・※土質区分: 第4種建設発生土(見込み)			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 子吉川水系大砂川 (一級河川) 担当課室名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514		
事業名	子吉川水系大砂川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所(所在地))	秋田県が管理する子吉川水系大砂川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県由利本荘市蟹沢 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和4年度~令和5年度 (2年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m ³) <small>※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m²) 書きで記載</small>	令和2年度			第4種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度			
	令和4年度		300	
	令和5年度		300	
	令和6年度			
	計		600	
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度			0
	令和3年度			0
	令和4年度	10,300	10,300	0
	令和5年度	9,200	9,200	0
	令和6年度			0
	計	19,500	19,500	0
事業の必要性、緊急性	<ul style="list-style-type: none"> 子吉川水系大砂川は由利本荘市に位置し流路延長5.0kmの一級河川であり、氾濫等が発生し場合の被害は甚大である。 大砂川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下(流下断面が阻害)されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 令和4年度現在、河道内の土砂堆積量は0.6千m³であり、早期の流下能力(断面)確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。 			
浚渫目標	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度~令和5年度の2年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ0.6千m³の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。 			
河道の状態把握	<ul style="list-style-type: none"> 基本データの収集(水位・雨量): 観測頻度(通年) 河川巡視: 実施場所、実施範囲、頻度(月1回等)、時期(通年等) 施設点検等: 実施場所、実施範囲、頻度(年1回等)、時期(出水期前等) 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> 発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ※土質区分: 第4種建設発生土(見込み) 			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 子吉川水系直根川 (一級河川) 担当課名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514		
事業名	子吉川水系直根川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所(所在地))	秋田県が管理する子吉川水系直根川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県由利本荘市鳥海町上直根 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和4年度~令和6年度 (3年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載	令和2年度			第4種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度			
	令和4年度		800	
	令和5年度		1,200	
	令和6年度		1,200	
	計		3,200	
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度			0
	令和3年度			0
	令和4年度	10,300	10,300	0
	令和5年度	9,200	9,200	0
	令和6年度	9,000	9,000	0
	計	28,500	28,500	0
事業の必要性、 緊急性	・子吉川水系直根川は由利本荘市に位置し流路延長10.5kmの一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・直根川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下(流下断面が阻害)されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和4年度現在、河道内の土砂堆積量は3.2千m3であり、早期の流下能力(断面)確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和4年度~令和6年度の3年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ3.2千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・基本データの収集(水位・雨量): 観測頻度(通年) ・河川巡視: 実施場所、実施範囲、頻度(月1回等)、時期(通年等) ・施設点検等: 実施場所、実施範囲、頻度(年1回等)、時期(出水期前等)			
その他	・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・※土質区分: 第4種建設発生土(見込み)			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 子吉川水系祝沢川 (一級河川) 担当課名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514		
事業名	子吉川水系祝沢川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所(所在地))	秋田県が管理する子吉川水系祝沢川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県由利本荘市東由利老方 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和5年度 (1年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載	令和2年度			第4種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度			
	令和4年度			
	令和5年度		200	
	令和6年度			
	計		200	
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度			0
	令和3年度			0
	令和4年度			0
	令和5年度	5,100	5,100	0
	令和6年度			0
	計	5,100	5,100	0
事業の必要性、 緊急性	・子吉川水系祝沢川は由利本荘市に位置し流路延長4.0kmの一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・祝沢川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下(流下断面が阻害)されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和4年度現在、河道内の土砂堆積量は0.2千m3であり、早期の流下能力(断面)確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和5年度の1年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ0.2千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・基本データの収集(水位・雨量): 観測頻度(通年) ・河川巡視: 実施場所、実施範囲、頻度(月1回等)、時期(通年等) ・施設点検等: 実施場所、実施範囲、頻度(年1回等)、時期(出水期前等)			
その他	・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・土質区分: 第4種建設発生土(見込み)			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 子吉川水系久保田川 (一級河川) 担当課名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514		
事業名	子吉川水系久保田川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所 (所在地))	秋田県が管理する子吉川水系久保田川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県由利本荘市久保田 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和5年度 (1年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載	令和2年度			第4種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度			
	令和4年度			
	令和5年度		500	
	令和6年度			
	計		500	
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度			0
	令和3年度			0
	令和4年度			0
	令和5年度	3,100	3,100	0
	令和6年度			0
	計	3,100	3,100	0
事業の必要性、 緊急性	・子吉川水系久保田川は由利本荘市に位置し流路延長5.0kmの一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・久保田川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下 (流下断面が阻害) されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和5年度現在、河道内の土砂堆積量は0.5千m3であり、早期の流下能力 (断面) 確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和5年度の1年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ0.5千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・基本データの収集 (水位・雨量): 観測頻度 (通年) ・河川巡視: 実施場所、実施範囲、頻度 (月1回等)、時期 (通年等) ・施設点検等: 実施場所、実施範囲、頻度 (年1回等)、時期 (出水期前等)			
その他	・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・※土質区分: 第4種建設発生土 (見込み)			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 子吉川水系小関川 (一級河川) 担当課名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514		
事業名	子吉川水系小関川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所 (所在地))	秋田県が管理する子吉川水系小関川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県由利本荘市中帳 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和3年度~令和5年度 (3年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載	令和2年度	0		第4種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度	730		
	令和4年度	4,000		
	令和5年度	3,270		
	令和6年度	0		
	計	8,000		
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度	0	0	0
	令和3年度	23,428	23,428	0
	令和4年度	20,600	20,600	0
	令和5年度	13,400	13,400	0
	令和6年度	0	0	0
	計	57,428	57,428	0
事業の必要性、 緊急性	・子吉川水系小関川は由利本荘市に位置し流路延長12.5kmの一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・小関川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下 (流下断面が阻害) されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和3年度現在、河道内の土砂堆積量は8.0千m3であり、早期の流下能力 (断面) 確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和3年度~令和5年度の3年間で、河川環境の景観や魚類等に配慮しつつ8.0千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・基本データの収集 (水位・雨量): 観測頻度 (通年) ・河川巡視: 実施場所、実施範囲、頻度 (週1回等)、時期 (通年等) ・施設点検等: 実施場所、実施範囲、頻度 (年1回等)、時期 (出水期前等)			
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記載	・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・※土質区分: 第4種建設発生土 (見込み)			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 子吉川水系芋川 (一級河川) 担当課名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514		
事業名	子吉川水系芋川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所 (所在地))	秋田県が管理する子吉川水系芋川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県由利本荘市大浦～館前 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和3年度～令和6年度 (4年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載	令和2年度			第4種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度		3,300	
	令和4年度		5,000	
	令和5年度		5,000	
	令和6年度		5,000	
	計		18,300	
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度			0
	令和3年度	25,821	25,821	0
	令和4年度	20,600	20,600	0
	令和5年度	32,900	32,900	0
	令和6年度	29,000	29,000	0
	計	108,321	108,321	0
事業の必要性、 緊急性	・子吉川水系芋川は由利本荘市に位置し流路延長44.3kmの一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・芋川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下 (流下断面が阻害) されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和3年度現在、河道内の土砂堆積量は18.3千m3であり、早期の流下能力 (断面) 確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和3年度～令和6年度の4年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ18.3千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・基本データの収集 (水位・雨量): 観測頻度 (通年) ・河川巡視: 実施場所、実施範囲、頻度 (月1回等)、時期 (通年等) ・施設点検等: 実施場所、実施範囲、頻度 (年1回等)、時期 (出水期前等)			
その他	・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・※土質区分: 第4種建設発生土 (見込み)			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 子吉川水系大吹川 (一級河川) 担当課名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514		
事業名	子吉川水系大吹川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所(所在地))	秋田県が管理する子吉川水系大吹川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県由利本荘市久保田 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和5年度 (1年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m ³) <small>※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m²) 書きで記載</small>	令和2年度			第4種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度			
	令和4年度			
	令和5年度		500	
	令和6年度			
	計			
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度			0
	令和3年度			0
	令和4年度			0
	令和5年度	3,100	3,100	0
	令和6年度			0
	計	3,100	3,100	0
事業の必要性、緊急性	<ul style="list-style-type: none"> 子吉川水系大吹川は由利本荘市に位置し流路延長6.5kmの一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 大吹川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下(流下断面が阻害)されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 令和5年度現在、河道内の土砂堆積量は0.5千m³であり、早期の流下能力(断面)確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。 			
浚渫目標	令和5年度の1年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ0.5千m ³ の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	<ul style="list-style-type: none"> 基本データの収集(水位・雨量): 観測頻度(通年) 河川巡視: 実施場所、実施範囲、頻度(月1回等)、時期(通年等) 施設点検等: 実施場所、実施範囲、頻度(年1回等)、時期(出水期前等) 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> 発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ※土質区分: 第4種建設発生土(見込み) 			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 子吉川水系笹子川 (一級河川) 担当課名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514		
事業名	子吉川水系笹子川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所(所在地))	秋田県が管理する子吉川水系笹子川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県由利本荘市芦ヶ淵 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和3年度~令和6年度 (4年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載	令和2年度			第4種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度		11,400	
	令和4年度		6,400	
	令和5年度		6,400	
	令和6年度		6,400	
	計		30,600	
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度			0
	令和3年度	30,331	30,331	0
	令和4年度	15,400	15,400	0
	令和5年度	18,500	18,500	0
	令和6年度	18,000	18,000	0
	計	82,231	82,231	0
事業の必要性、 緊急性	・子吉川水系笹子川は由利本荘市に位置し流路延長25.6kmの一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・笹子川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下(流下断面が阻害)されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和3年度現在、河道内の土砂堆積量は30.6千m3であり、早期の流下能力(断面)確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和3年度~令和6年度の4年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ30.6千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・基本データの収集(水位・雨量): 観測頻度(通年) ・河川巡視: 実施場所、実施範囲、頻度(月1回等)、時期(通年等) ・施設点検等: 実施場所、実施範囲、頻度(年1回等)、時期(出水期前等)			
その他	・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・※土質区分: 第4種建設発生土(見込み)			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 子吉川水系沢内川 (一級河川) 担当課名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514		
事業名	子吉川水系沢内川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所(所在地))	秋田県が管理する子吉川水系沢内川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県由利本荘市矢島町川辺 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和5年度 (1年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載	令和2年度			第4種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度			
	令和4年度			
	令和5年度		1,000	
	令和6年度			
	計			
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度			0
	令和3年度			0
	令和4年度			0
	令和5年度	9,200	9,200	0
	令和6年度			0
	計	9,200	9,200	0
事業の必要性、 緊急性	・子吉川水系沢内川は由利本荘市に位置し流路延長3.0kmの一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・沢内川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下(流下断面が阻害)されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和5年度現在、河道内の土砂堆積量は1.0千m3であり、早期の流下能力(断面)確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和5年度の1年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ1.0千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・基本データの収集(水位・雨量): 観測頻度(通年) ・河川巡視: 実施場所、実施範囲、頻度(月1回等)、時期(通年等) ・施設点検等: 実施場所、実施範囲、頻度(年1回等)、時期(出水期前等)			
その他	・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・土質区分: 第4種建設発生土(見込み)			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都 道 府 県 名 秋 田 県 市 区 町 村 名		
		河 川 名 子吉川水系北ノ股川 (一級河川)		
		担 当 課 室 名 河川砂防課		
		連 絡 先 018-860-2514		
事業名	子吉川水系北ノ股川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所 (所在地))	秋田県が管理する子吉川水系久保田川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所：秋田県由利本荘市北ノ股 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和5年度 (1年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位：m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載	令和2年度			第4種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度			
	令和4年度			
	令和5年度		500	
	令和6年度			
	計			
予定事業費 (単位：千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度			0
	令和3年度			0
	令和4年度			0
	令和5年度	3,100	3,100	0
	令和6年度			0
	計	3,100	3,100	0
事業の必要性、 緊急性	・子吉川水系北ノ股川は由利本荘市に位置し流路延長3.2kmの一級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・北ノ股川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下 (流下断面が阻害) されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和5年度現在、河道内の土砂堆積量は0.5千m3であり、早期の流下能力 (断面) 確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和5年度の1年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ0.5千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・基本データの収集 (水位・雨量)：観測頻度 (通年) ・河川巡視：実施場所、実施範囲、頻度 (月1回等)、時期 (通年等) ・施設点検等：実施場所、実施範囲、頻度 (年1回等)、時期 (出水期前等)			
その他	・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・※土質区分：第4種建設発生土 (見込み)			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 その他水系西目川 (二級河川) 担当課室名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514		
事業名	その他水系西目川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所 (所在地))	秋田県が管理するその他水系西目川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県由利本荘市西目町孫三郎 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和3年度~令和5年度 (3年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m ³) <small>※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m²) 書きで記載</small>	令和2年度			第4種建設発生土 <small>※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。</small>
	令和3年度		1,000	
	令和4年度		1,000	
	令和5年度		1,000	
	令和6年度			
	計		3,000	
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度			0
	令和3年度	10,000	10,000	0
	令和4年度	10,000	10,000	0
	令和5年度	3,100	3,100	0
	令和6年度			0
	計	23,100	23,100	0
事業の必要性、緊急性	<ul style="list-style-type: none"> ・その他水系西目川は由利本荘市に位置し流路延長8.0kmの二級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・西目川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下 (流下断面が阻害) されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和3年度現在、河道内の土砂堆積量は3.0千m³であり、早期の流下能力 (断面) 確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。 			
浚渫目標	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度~令和5年度の3年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ3.0千m³の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。 			
河道の状態把握	<ul style="list-style-type: none"> ・基本データの収集 (水位・雨量): 観測頻度 (通年) ・河川巡視: 実施場所、実施範囲、頻度 (月1回等)、時期 (通年等) ・施設点検等: 実施場所、実施範囲、頻度 (年1回等)、時期 (出水期前等) 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・※土質区分: 第4種建設発生土 (見込み) 			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都 道 府 県 名 秋 田 県 市 区 町 村 名 河 川 名 その他水系衣川 (二級河川) 担 当 課 室 名 河川砂防課 連 絡 先 018-860-2514		
事業名	その他水系衣川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所 (所在地))	秋田県が管理するその他水系蛇川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県由利本荘市岩城滝股 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和2年度～令和5年度 (5年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m3) <small>※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載</small>	令和2年度	5,000		第4種建設発生土 <small>※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。</small>
	令和3年度	5,000		
	令和4年度	5,000		
	令和5年度	5,000		
	令和6年度			
	計	20,000		
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度	10,000	10,000	0
	令和3年度	10,000	10,000	0
	令和4年度	10,000	10,000	0
	令和5年度	3,100	3,100	0
	令和6年度			0
	計	33,100	33,100	0
事業の必要性、緊急性	<ul style="list-style-type: none"> ・その他水系衣川は由利本荘市に位置し流路延長13.0kmの二級河川であり、氾濫等が発生し場合の被害は甚大である。 ・衣川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下 (流下断面が阻害) されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和2年度現在、河道内の土砂堆積量は20.0千m3であり、早期の流下能力 (断面) 確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。 			
浚渫目標	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度～令和5年度の4年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ20.0千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。 			
河道の状態把握	<ul style="list-style-type: none"> ・基本データの収集 (水位・雨量) : 観測頻度 (通年) ・河川巡視: 実施場所、実施範囲、頻度 (月1回等)、時期 (通年等) ・施設点検等: 実施場所、実施範囲、頻度 (年1回等)、時期 (出水期前等) 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・※土質区分: 第4種建設発生土 (見込み) 			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 その他水系清水川 (二級河川) 担当課室名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514		
事業名	その他水系清水川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所 (所在地))	秋田県が管理するその他水系清水川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県にかほ市本郷 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和2年度～令和5年度 (4年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m ³) <small>※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m²) 書きで記載</small>	令和2年度	1,100		第4種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度	1,290		
	令和4年度	310		
	令和5年度	300		
	令和6年度			
	計	3,000		
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度	14,576	14,576	0
	令和3年度	16,214	16,214	0
	令和4年度	10,000	10,000	0
	令和5年度	9,200	9,200	0
	令和6年度			0
	計	49,990	49,990	0
事業の必要性、緊急性	<ul style="list-style-type: none"> ・子吉川水系清水川はにかほ市に位置し流路延長5.1kmの二級河川であり、氾濫等が発生し場合の被害は甚大である。 ・清水川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下 (流下断面が阻害) されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和2年度現在、河道内の土砂堆積量は3.0千m³であり、早期の流下能力 (断面) 確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。 			
浚渫目標	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度～令和5年度の4年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ3.0千m³の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。 			
河道の状態把握	<ul style="list-style-type: none"> ・基本データの収集 (水位・雨量): 観測頻度 (通年) ・河川巡視: 実施場所、実施範囲、頻度 (月1回等)、時期 (通年等) ・施設点検等: 実施場所、実施範囲、頻度 (年1回等)、時期 (出水期前等) 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・※土質区分: 第4種建設発生土 (見込み) 			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 その他水系赤石川(二級河川) 担当課室名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514		
事業名	その他水系赤石川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所(所在地))	秋田県が管理するその他水系赤石川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県にかほ市赤石~長岡 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和3年度~令和5年度(3年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2)書きで記載	令和2年度			第4種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度		200	
	令和4年度		1,000	
	令和5年度		800	
	令和6年度			
	計		2,000	
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度			0
	令和3年度	8,475	8,475	0
	令和4年度	3,100	3,100	0
	令和5年度	5,100	5,100	0
	令和6年度			0
	計	16,675	16,675	0
事業の必要性、 緊急性	・子吉川水系赤石川はにかほ市に位置し流路延長8.5kmの二級河川であり、氾濫等が発生し場合の被害は甚大である。 ・赤石川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下(流下断面が阻害)されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和3年度現在、河道内の土砂堆積量は2,000m3であり、早期の流下能力(断面)確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和3年度~令和5年度の3年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ2,000m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・基本データの収集(水位・雨量): 観測頻度(通年) ・河川巡視: 実施場所、実施範囲、頻度(月1回等)、時期(通年等) ・施設点検等: 実施場所、実施範囲、頻度(年1回等)、時期(出水期前等)			
その他	・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・※土質区分: 第4種建設発生土(見込み)			

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)					
都道府県名 秋田県 市区町村名 河川名 その他水系蛇川 (二級河川) 担当課名 河川砂防課 連絡先 018-860-2514					
事業名	その他水系蛇川緊急浚渫推進事業				
事業の内容 (施工場所 (所在地))	秋田県が管理するその他水系蛇川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所: 秋田県由利本荘市岩城六呂田~下蛇田 地内 【別図参照】				
実施予定期間	令和4年度 (1年間)			土質区分	
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位: m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載	令和2年度			第4種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。	
	令和3年度				
	令和4年度		1,000		
	令和5年度		1,500		
	令和6年度		1,500		
	計		4,000		
予定事業費 (単位: 千円)		事業費	地方債	一般財源	
	令和2年度			0	
	令和3年度			0	
	令和4年度	5,100	5,100	0	
	令和5年度	3,100	3,100	0	
	令和6年度	3,000	3,000	0	
	計	11,200	11,200	0	
事業の必要性、 緊急性	・その他水系蛇川は由利本荘市に位置し流路延長4.3kmの二級河川であり、氾濫等が発生し場合の被害は甚大である。 ・蛇川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下 (流下断面が阻害) されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和4年度現在、河道内の土砂堆積量は4.0千m3であり、早期の流下能力 (断面) 確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。				
浚渫目標	・令和4年度~令和6年度の3年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ4.0千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。				
河道の状態把握	・基本データの収集 (水位・雨量): 観測頻度 (通年) ・河川巡視: 実施場所、実施範囲、頻度 (月1回等)、時期 (通年等) ・施設点検等: 実施場所、実施範囲、頻度 (年1回等)、時期 (出水期前等)				
その他	・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・土質区分: 第4種建設発生土 (見込み)				

(別添1)

令和5年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)				
		都 道 府 県 名 秋 田 県 市 区 町 村 名		
		河 川 名 その他水系二古川 (二級河川)		
		担 当 課 室 名 河川砂防課		
		連 絡 先 018-860-2514		
事業名	その他水系二古川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (施工場所 (所在地))	秋田県が管理するその他水系二古川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所：秋田県由利本荘市岩城二古 地内 【別図参照】			
実施予定期間	令和5年度 (1年間)			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位：m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、 (m2) 書きで記載	令和2年度			第4種建設発生土 ※目視による見込みであり、実際とは異なる可能性がある。
	令和3年度			
	令和4年度			
	令和5年度		500	
	令和6年度			
	計			
予定事業費 (単位：千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和2年度			0
	令和3年度			0
	令和4年度			0
	令和5年度	3,100	3,100	0
	令和6年度			0
	計	3,100	3,100	0
事業の必要性、 緊急性	・その他水系二古川は由利本荘市に位置し流路延長3.8kmの二級河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・二古川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下能力が低下 (流下断面が阻害) されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和5年度現在、河道内の土砂堆積量は0.5千m3であり、早期の流下能力 (断面) 確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和5年度の1年間で、河川環境の魚類等に配慮しつつ0.5千m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・基本データの収集 (水位・雨量)：観測頻度 (通年) ・河川巡視：実施場所、実施範囲、頻度 (月1回等)、時期 (通年等) ・施設点検等：実施場所、実施範囲、頻度 (年1回等)、時期 (出水期前等)			
その他	・発生する土砂の運搬・処分等については、公共事業への再利用や、建設発生土情報交換システム等への登録等、より緊密な情報共有によって有効活用・コスト縮減に取り組む ・土質区分：第4種建設発生土 (見込み)			